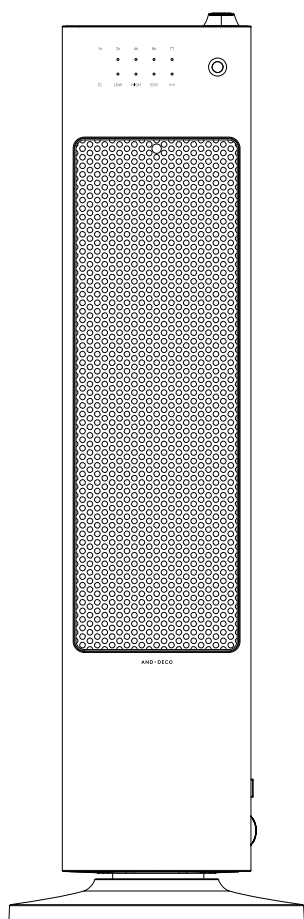


取扱説明書

加湿機能付きセラミックファンヒーター

品番:lcht08



目次

安全上のご注意	2-4
設置上のご注意	5
梱包内容と組み立て方	6
各部の名称	7-8
使用方法(ヒーター機能)	9-12
使用方法(加湿機能)	13-14
お手入れの方法	15-16
故障かなと思ったら	17
仕様	18
MEMO	19
保証書	20

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方でご愛用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

十分な検査はしておりますが、万一不良がございましたら当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

 0570-039-777

安全上のご注意


天災など不可避の災害、改造等本来の使用を逸脱した使用、お客様の不注意によって生じた故障や事故に関しましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。


※本商品は一般家庭用です

本商品は一般家庭用に限って企画された商品です。一般家庭での目的用途以外の使用や業務用としての使用はおやめください。誤った使用、目的用途以外の使用は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。


ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。


表示の説明


 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

 **禁止** 禁止（おこなってはいけない）を示します。具体的な内容は文章等で指示します。

 **指示** 指示する行為の強制（必ずおこなうこと）を示します。具体的な内容は文章等で指示します。

 **注意** 注意を示します。具体的な内容は文章等で指示します。

警告


電源プラグ・コードの取り扱い

電源プラグは交流 100V、定格 15A のコンセントを単独で使用する

定格を超える使い方や、延長コードの使用、タコ足配線はしないでください。また、船舶などの電源・交流 200V・直流電流など、交流 100V 以外の電源は使用しないでください。火災、感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと感電や発熱による火災の原因となります。


お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
感電やケガの原因となります。

 **使用時以外は電源プラグを抜く**
絶縁や劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。


電源プラグのほこりは、定期的に乾いた布で
お手入れする
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源コードを破損させない
○傷つけない ○無理に曲げない ○引っ張らない、
○ねじらない ○たばねない ○重い物を乗せない
○はさみ込まない ○加工しない
電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
感電やケガの原因となります。


 **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの
差し込みがゆるい時は使用しない**
感電やショート、発火の原因となります。

ヒーター部

 **使用中、本体のそばを離れる時は、必ず電源を切る**
火災や思わぬ事故の原因となります。

長時間同じ部位を暖めない
比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めていると、低温やけどの恐れがあります。

次のような方が使用する時は、付添い無しで使用
しない

 ○乳幼児・お子様・お年寄り・病気の方 ○疲労の激しい方
○深酒された方 ○ご自分で操作ができない方
○皮膚感覚の鈍い方
○眠気を誘う薬（睡眠薬、風邪薬等）を服用された方
○身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方
やけどやけがの原因となります。

就寝中や外出中は使用しない
寝具の近くで使用すると、火災の原因となります。

可燃性スプレーや引火性危険物を吹き付けたり、
近くで使用しない
爆発や火災の原因となります。

燃えやすいものを近くに置かない
カーテン、衣類、布団、紙類（ティッシュ・新聞など）を近くに置かない
ください。火災の原因となります。

安全上のご注意

警告

製品全体のご注意

絶対に分解、修理、改造をしない

火災、感電、けがの原因となります。不具合が見つかった場合は、すぐに使用を中止し、当社カスタマーセンターまでご相談ください

- ⊘ 本体に水や液体をかけない、本体を濡らさない
ショートして、火災、感電の原因となります。万一こぼれた時は、過熱の恐れがありますので、ただちに使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。

開口部や隙間にピンや針金、棒などの異物を入れない
感電や異常動作して、ケガの原因となります。

梱包用のポリ袋は使用前にすべて取り除き、幼児の手の届かないところで保管する

- ! 誤ってかぶってしまった場合、死亡の原因となります。

次のような異常時は直ちに使用を中止する

○焦げた臭いや煙が出る ○電源プラグや製品が異常に熱くなる
○製品が破損している など
使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。

加湿部

本体内部のお手入れに塩素系、酸性系の洗浄剤は使用しない

本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生したり故障の原因となります。

- ⊘ ミストの吹き出し口をふさがない
水漏れや変形、故障の原因となります。

ミストを直接吸引しない

吹き出し口から噴射される霧は吸入しないでください。
健康を害する場合があります。

- ! 排水時は正しい方向から排水する
守らないと内部に水が入り込み、火災や感電、故障の原因となります。

注意

電源について

- ! 電源プラグ本体を持って抜く
電源コードを引っ張ると、コードのショートや断線による発火、感電の原因となります。

お手入れ時のご注意

- ⊘ シンナー・ベンジン・アルコールなどを使用しない
樹脂の変質や破損の原因となります。

- ! お手入れは本体が冷めてからおこなう
やけどの原因となります。

移動時のご注意

- ⊘ 移動時は必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
周囲の水濡れややけどの原因となります。

- ! 移動時は取っ手を持って運ぶ
取手をもたずに運ぶと、手をすべらせて落下の原因となり、ケガややけどをする場合があります。

製品全体のご注意

- ⊘ 強い衝撃を与えない
感電・故障・破損によるケガの原因となります。

ヒーター部

使用中や使用直後は温風の吹出口などの高温部に触れない

やけどの原因となります。小さいお子様のいるご家庭では、特に注意してください。

- ⊘ 暖房以外の用途には使用しない
食品、精密機器、美術品の保存や、動植物の飼育、栽培などには使用しないでください。

本体に布団・衣類・タオルなどを掛けて使用・乾燥しない
過熱や火災の原因となります。

フィルターを外した状態で使用しない

背面の吸気口から本体内部にほこりなどの異物が入り、故障して、発火や過熱の原因となります。

- ! 使用開始時は十分換気して使用する
使用開始時は、本体から煙や塗料の臭いなどが出ることがありますので、十分換気をしてからご使用ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

設置・使用・保管場所のご注意

この製品は屋内専用です。

次のようなところに設置・使用・保管しない

- ガスレンジなどの炎の当たる場所
 - 引火性のガスのある場所
 - 熱に弱い家具や床の上
 - 直射日光が当たる場所
 - 野外や雨、水しぶきのかかる場所
 - 高温(40℃以上)、多湿(風呂場など)な場所
 - 油、ほこり、金属粉の多い場所
- 感電や火災の原因となります。



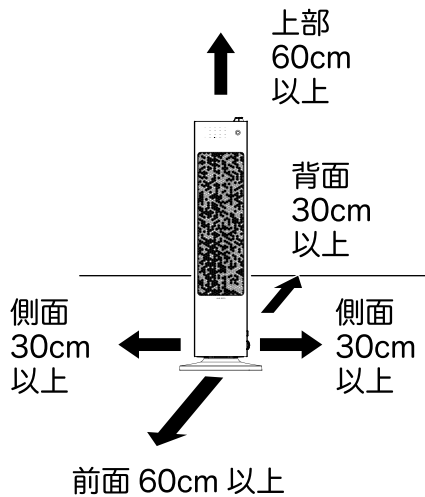
- 障害物の周囲や不安定な場所
- 転倒したり、やけどやケガ、火災の原因となります。また、転倒により加湿部の水がこぼれて、製品の故障・家具やじゅうたんなどのしみ・水濡れの原因となります。
※転倒時電源 OFF スイッチが動作しないよう、水平で安定した場所で堅さのある床面に設置してください。

- 家具・紙類・カーテン・衣類・ふすま・障子などの近く
 - 冷暖房器具や家電製品の上や近く
 - 精密機器の上や近く
- 水濡れ・湿気・白粉の影響による故障の原因となります。また、誤動作・物的損害やケガの原因となります。

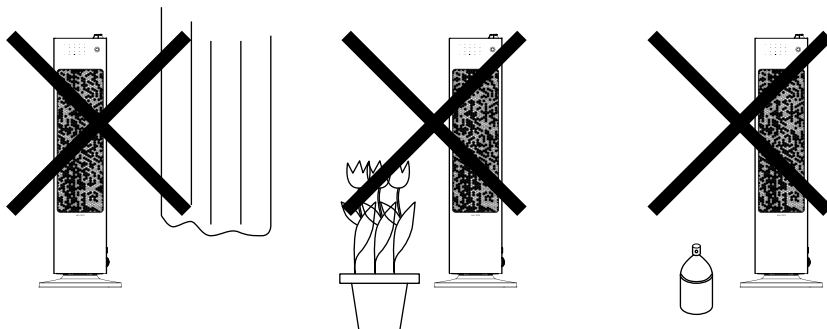
- ラジオやテレビなど電波を発するものの近く
- 映像の乱れや雑音が入る原因となります。

次の距離をあけて設置する

- 下図のように距離をあけて設置してください。
- 側面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放された空間としてください。



- コンセントの真下には設置しないでください。火災の原因となります。
- 燃えやすいものやスプレー缶などを近くに置かないでください。火災の原因となります。
- 風で動くものなどを人感センサーの範囲内に置かないでください。
- 人感センサーの範囲内に熱源を置かないでください。センサーの誤作動の原因となります。



加湿部

ミストの吹出口から給水しない
水濡れや感電、故障の原因となります。



水タンクを外した状態で使用しない
水が飛び散って床を濡らしたり、内部に水が入り故障の原因となります。

加湿以外の用途には使用しない
床を濡らしたり、感電・ケガの原因となります。

加湿し過ぎない
周囲の家財や家電製品などが湿気で傷んだり、故障する原因となります。

製品を傾けない
水タンクや水槽部の水がこぼれる原因となります。

水タンクや水槽に次のようなものを入れて使用しない

- ・水道水以外の水
 - ・アロマオイルや芳香剤
 - ・40℃以上の温水や冷水
 - ・化学薬品
 - ・汚れた水
- 水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因となります。また、水以外のものを入れると、水濡れややけど、変形や故障の原因となります。



水タンク・水槽の水は毎日交換する
水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水に入れ替えてください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態を保ってご使用ください。

24時間以上使用しない時は水タンク・水槽を空にして、乾燥させる
水が残ったまま放置されると、カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態を保ってご使用ください。

凍結の恐れがある場合は、水タンクと水槽部の水を捨てる
水が凍結して、水タンクが割れたり水槽部や本体が破損する恐れがあります。万一凍結した場合は、完全に溶けてから使用してください。

電池のご注意

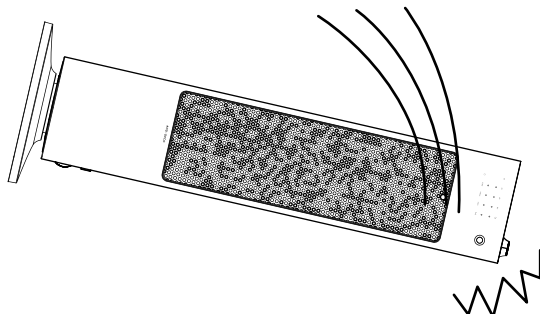


- 電池は正しく取り扱う
- 電池の取扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因となります。
 - 電池の向きを正しくセットしてください。
 - 指定以外の電池は使用しないでください。
 - 分解、加熱はしないでください。
 - 長時間使用しない場合は電池を取り出して保管してください。
 - 幼児の手の届く場所には置かないでください。
 - 万が一飲み込んでしまった場合は、直ちに医師に相談してください。
 - 電池はショートさせないでください。
- 守らないと液漏れ、ショート、発火の原因となります。

設置上のご注意

転倒時自動OFFスイッチ

本体が転倒したり、傾いたり、浮いたりした時に自動で運転を停止します。転倒時自動OFFスイッチが作動して、運転を一旦停止した場合は同時に電源も切れます。引き続きご使用の場合は水平かつ安定した床面に再度設置して電源ボタンを押してください。



安全装置

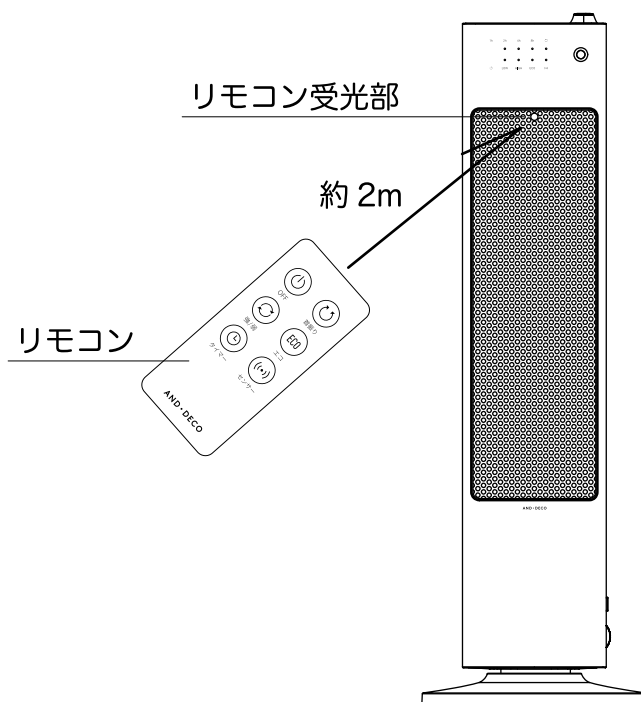
温度が上昇しすぎるとサーモスタットが作動し、自動的に運転を停止します。少し時間を置いて温度が下がれば運転を再開できます。

※異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し回路を遮断する場合があります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。

リモコンの操作範囲

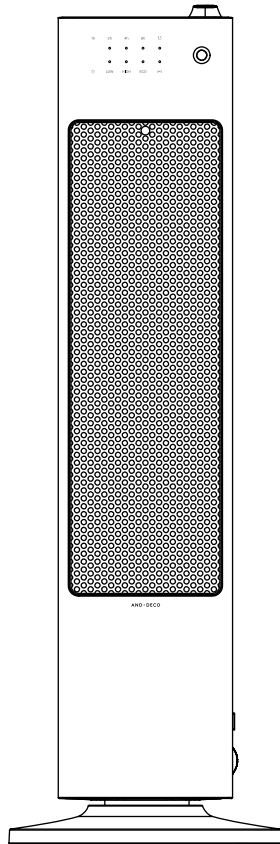
リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて使用してください。操作距離は直線で約2mです。

※テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、稀に本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数で起きる現象です。そのような場合は本体に影響しない場所に設置し直してご使用ください。



梱包内容と組み立て方

梱包内容



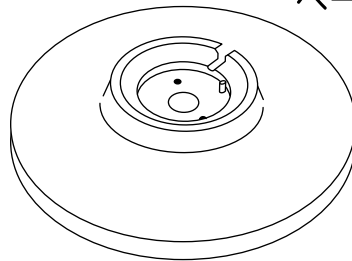
同梱品



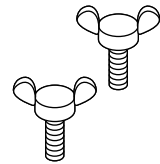
リモコン
(テスト用電池付き)
※テスト用電池は
リモコンの動作確認用
ですので、通常の電池
より寿命が短いことが
あります。



専用ブラシ
水槽部内部に
取り付けられて
います。



ベース

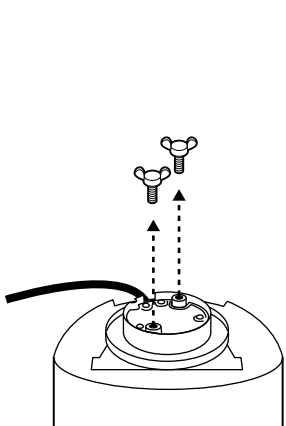


ネジ (2本)
本体底面に
取り付けられて
います。

組み立て方

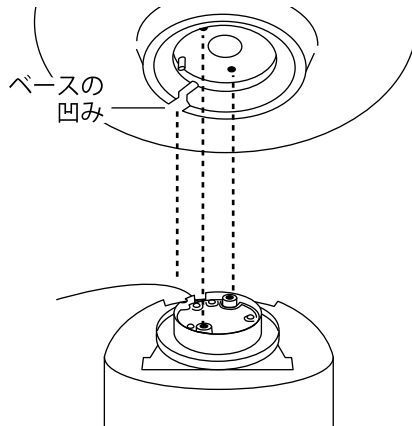
- ご使用前に正しく組み立ててください。また、包装材は保管時に使用しますので捨てずにとっておいてください。
- ・組み立て前に、電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認してください。
 - ・組み立ての際は、安定した平らな場所で保護用の布などを敷いておこなってください。
 - ・製品が落下などしないようにお気を付けてください。

1 本体底面から ネジを外す



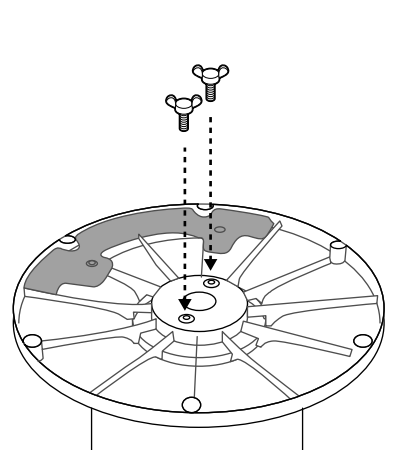
本体底面のネジ (2本) を
外してください。

2 本体にベースをセットする



- ①本体の電源コードの位置とベースの凹みの位置を合わせ、ベースの向きを確認します。
- ②ネジ穴 (2か所) の位置を合わせながら、本体底面にベースをセットします。

3 ネジでベースを 確実に取り付ける



本体底面から外したネジ (2本)
でベースを確実に取り付けます。

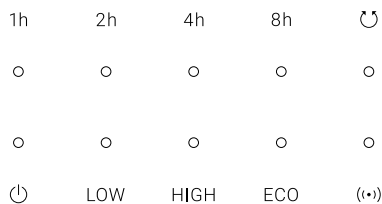
各部の名称

ヒーター部

ヒーター操作部



ヒーター表示部



※本書の説明に記載されているヒーター表示部の表示は、表示例となりますので実際の温度や設定により表示が異なることがあります。

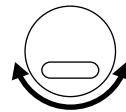
温風吹出口

前ガード

※前ガードは取り外しできません。

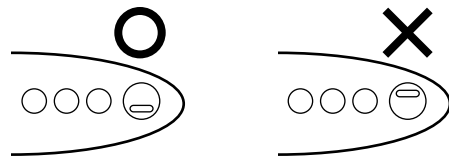
加湿部

ミストの吹出口

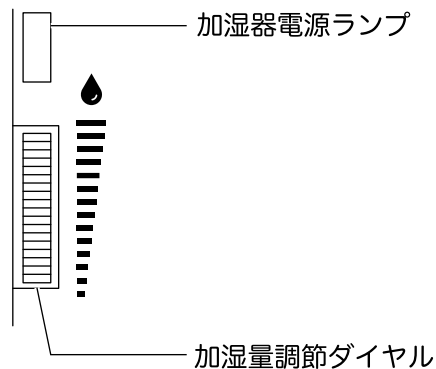


吹出口の角度を手動で調節できます。
※可動範囲は前方約160度です。

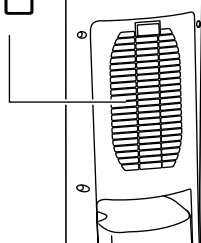
取り付け時の向きにご注意ください。



加湿器操作部



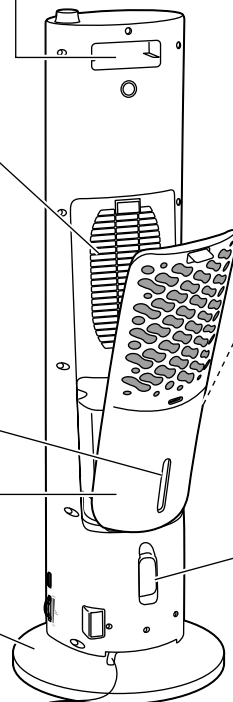
吸気口



背面カバーを外すと吸気口があります。

取っ手

リモコンが収納できます。



水タンク

背面カバーを外すと水タンクがあります。



水槽部

水タンクを外すと水槽部があります。

転倒時電源 OFF 機能

本体が転倒すると、転倒時電源 OFF スイッチのはたらきでヒーターの電源が切れます。(加湿器の電源は切れません。)

本体を戻しても運転は再開しません。(約1~2秒で本体を戻した場合は運転が再開します。)

ヒーターを初めてお使いの際は

初めてのご使用时や長期間使用していない場合は、使用初期にわずかに煙や臭いが発生することがありますが、ご使用にともない発生しなくなります。

水位確認窓

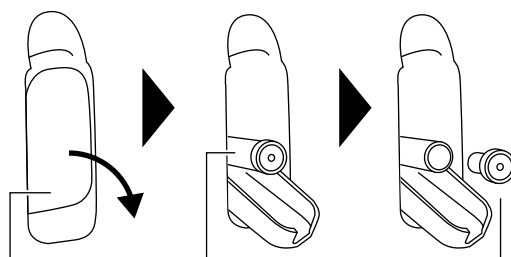
背面カバー

ベース

電源コード

電源プラグ

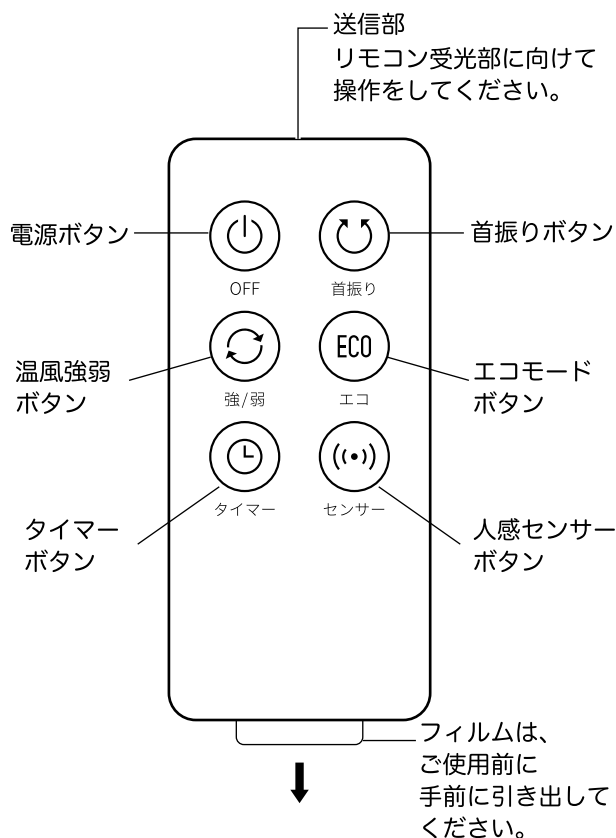
排水口



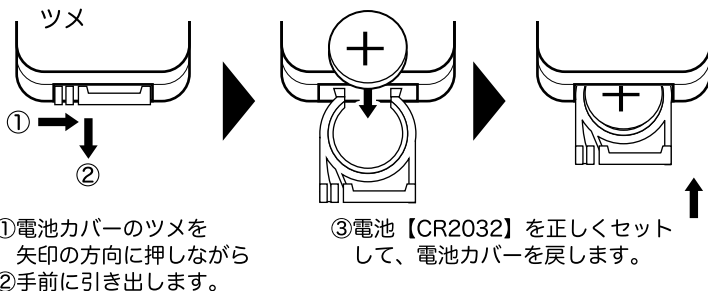
排水カバーをあけて、キャップを外すと水槽部の水を排水できます。

各部の名称

リモコン



リモコンの電池交換

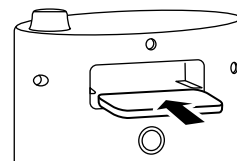


電池についての注意

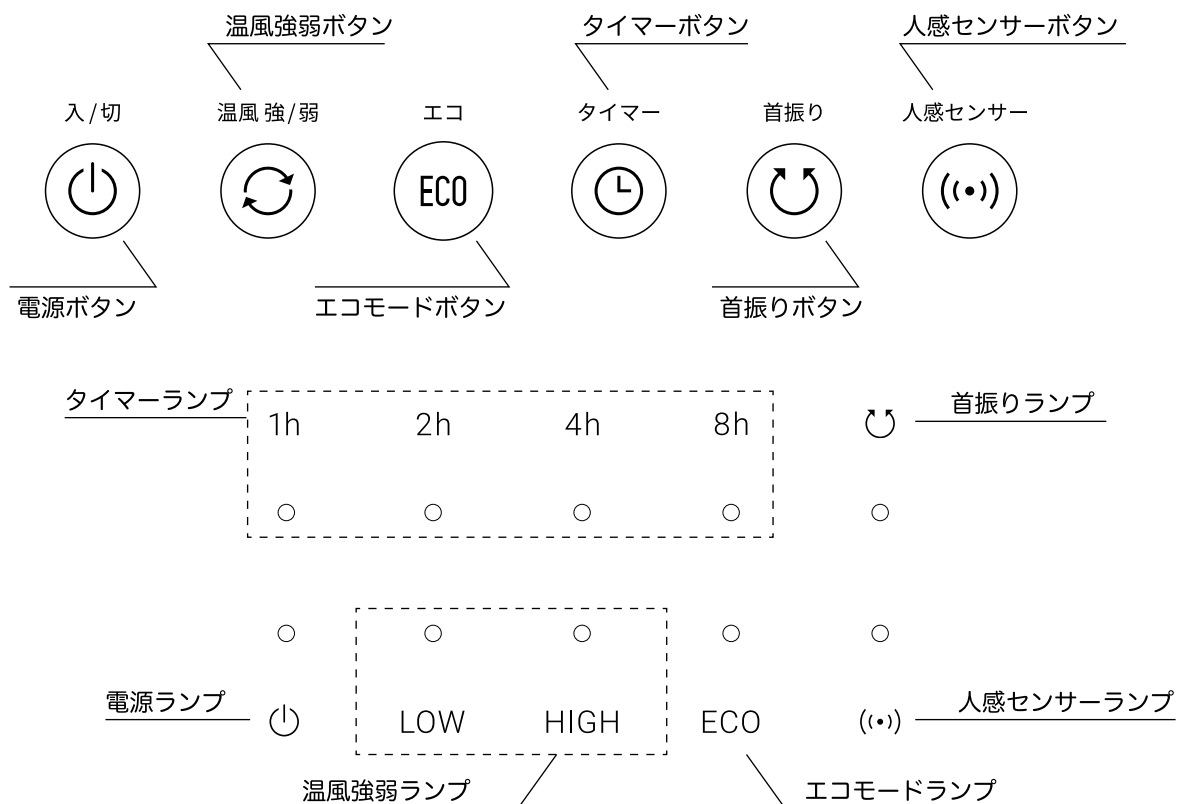
- 電池に表示された警告、注意を必ず守ってください。
- 万が一、液漏れが生じた時は、素手で触らないでください。また液が目に入った時は直ちに水道水などで洗い流し医師の治療を受けてください。手や服についた時も、すぐに水道水で洗い落としてください。
- 飲み込み防止のため、電池は幼児の手の届かない場所で保管してください。万が一飲み込んでしまった場合は医師の治療を受けてください。
- 火に入れたり、加熱したりしないでください。
- 分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけないでください。また濡らさないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄する時は、テープなどで接点部を絶縁してください。またお住いの自治体の規則に従って廃棄してください。

リモコンの収納

本体背面の取っ手が
リモコンホルダーになって
います。



本体操作部と表示

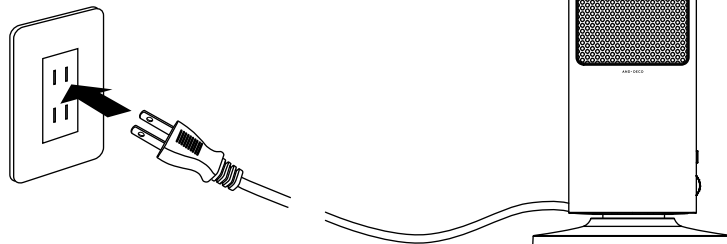


使用方法 (ヒーター機能)

電源プラグをコンセントに差し込んでください。「ピッピッ」と音が鳴り電源ランプが点灯します。

⚠ 注意

- 電源プラグはしっかりと差し込み、電源コードは束ねたまま使用しないでください。
- 運転中と運転直後の温風吹き出し口は高温になっていますので触らないでください。
- 運転中にフィルターカバー、吸気フィルターを取り外さないでください。
- 運転中は本体を移動させないでください。



1 電源を入れる / 切る。

本体の電源ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り「強 / 弱」ランプの「LOW」が点灯し、「弱」で運転を開始いたします。再度電源ボタンを押すと運転を停止します。

- リモコンでの運転はできません。停止のみの動作となります。
- 最後の操作をしてから約 1 分後に滅灯機能が働きランプが暗くなります。
- 電源を切った後は内部冷却のため約 10 秒間送風運転をおこないます。



- リモコンでの運転はできません。停止のみの動作となります。

⚠ 注意

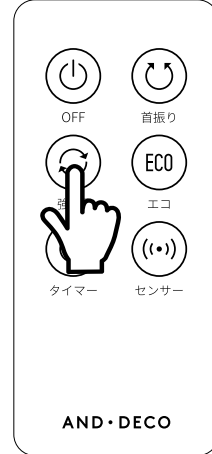
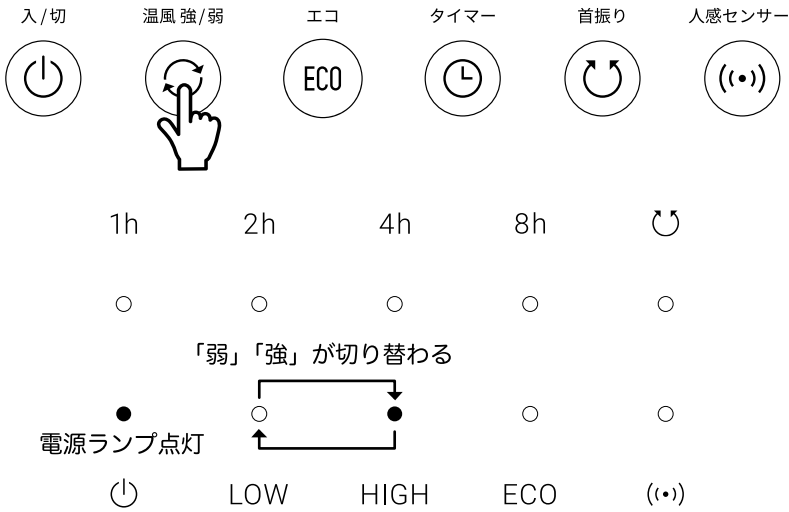
- 電源プラグを抜く場合は、必ず先に本体の電源を切り、送風運転の停止を確認してから電源プラグを抜いてください。運転中に電源プラグを抜くと故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用方法 (ヒーター機能)

2 温風を調整する。

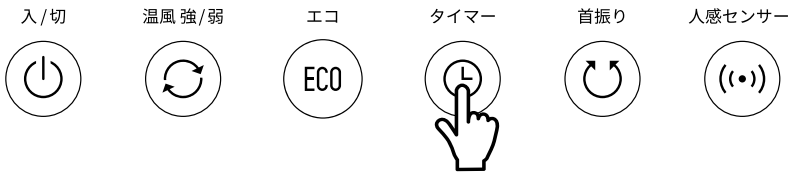
本体 / リモコンの温風強弱ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、ヒーターの強弱が切り替わります。

●強弱の切り替えは発熱量を切り替えるもので温風の風量は同じです。



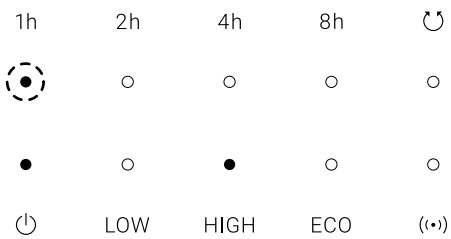
3 オフタイマー機能を使用する。

運転中に本体 / リモコンのタイマーボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、オフタイマーの設定ができます。ボタンを押すごとに設定時間が「1h」「2h」「4h」「8h」「解除」の順に切り替わります。

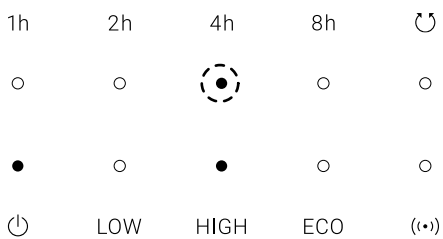
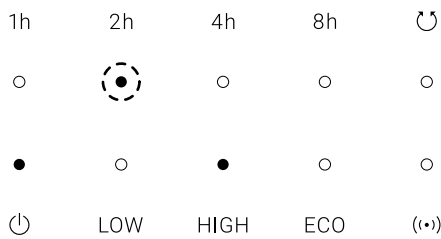


設定例

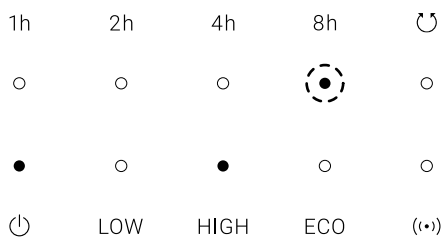
オフタイマー 1 時間



オフタイマー 2 時間



オフタイマー 4 時間



オフタイマー 8 時間

使用方法 (ヒーター機能)

4 首振り運転をする。

本体 / リモコンの温風強弱ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、首振りを開始します。再度ボタンを押すと首振りを停止します。

- 約 80 度 (左右 40 度) で首振りをします。
- 商品の特性上多少首振り音がしますが不良や異常ではありません。

80 度 (左右 40 度) の範囲で首振り

入/切	温風強/弱	エコ	タイマー	首振り	人感センサー
1h	2h	4h	8h		
○	○	○	○	●	○
●	○	●	○	○	○
⏻	LOW	HIGH	ECO	(⊙)	

AND・DECO

5 ECO 運転をする。

本体 / リモコンのエコボタンを押すとエコ運転を開始します。周囲の温度が 18°C 以下の場合には自動で「強」運転をおこない、18°C 以上になると「弱」運転に切り替わります。22°C に達した時点で運転を停止します。

- 22°C 以上になった場合は運転を停止し、待機状態となります。周囲の温度が下がれば運転を自動的に開始します。
- エコモードを解除するには再度エコボタンを押します。

入/切	温風強/弱	エコ	タイマー	首振り	人感センサー
1h	2h	4h	8h		
○	○	●	○	○	○
●	○	●	○	○	○
⏻	LOW	HIGH	ECO	(⊙)	

AND・DECO

⚠ 注意

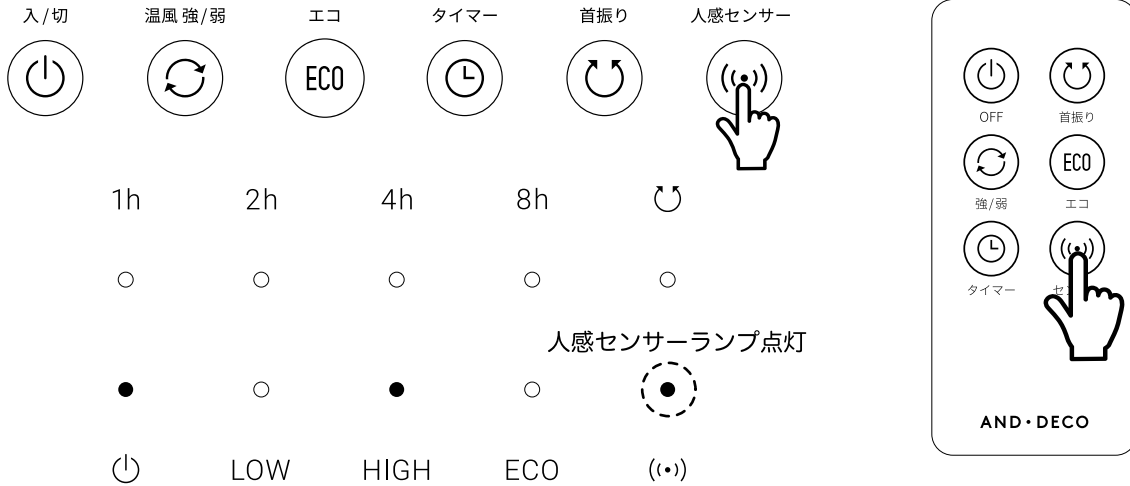
エコモード使用中は温風の強弱の切り替えと人感センサーモードの使用はできません。

使用方法 (ヒーター機能)

6 人感センサーを使用する。

本体 / リモコンの人感センサーボタンを押すと人感センサーランプが点灯し、人感センサーモードに切り替わります。

●人感センサーモードを解除する場合は、再度人感センサーボタンを押します。

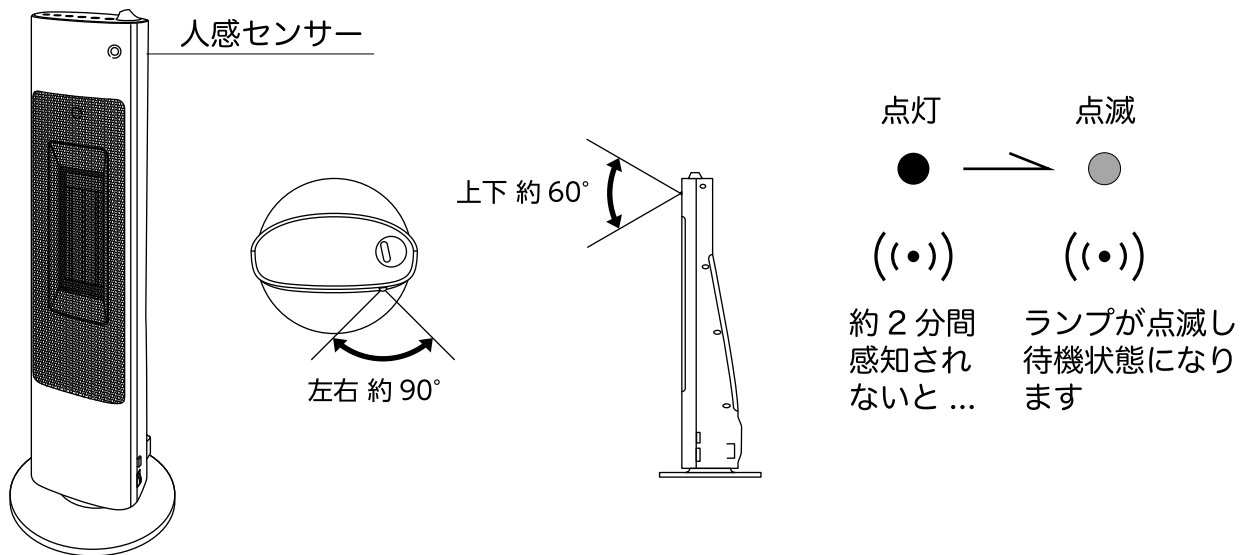


人感センサーについて

人感センサーは人の動きを感知して、自動的に運転 / 停止をおこないます。人感センサーが連続で約 2 分間、人を感知しないと送風運転 (約 10 秒) し、運転を停止します (ランプ点滅)。その後、人感センサーが人を感知すると運転を再開します。

●感知距離は約 1.8m、左右約 90°、上下約 60°となります。

●感知の範囲内で連続的に感知される場合は、運転時間が延長されます。



⚠ 注意

- 人感センサーモード使用中はエコモードの使用はできません。
- 人感センサーの特性上、以下のような場所では動作しない場合があります。
 - ・カーテンの近くや揺れるものの近く (植物など)
 - ・センサーや感知範囲に直射日光が当たる場所
 - ・加湿器やエアコンの送風の影響を受ける場所
- 人がいても、ゆっくりとした動きや早い動き、小さい動き、じっとしている時などには人感センサーは感知しません。
- 人以外のペットや熱を発生する器具 (他の暖房器具、掃除ロボットなど) にも反応する場合があります。

使用方法 (加湿機能)

⚠ 注意 (ご使用にあたって)

- 不安定な場所や水平でない場所には設置しないでください。転倒して水がこぼれる恐れがあります。
- 水の入った本体は絶対に倒したり、傾けたりしないでください。吸気口から内部に水が入り、故障の原因となります。
- 凍結の恐れがある場合は水タンクの水を捨ててください。結露が生じた場合は故障や破損の原因となります。
- 窓際やエアコンなどの近くでは使用しないでください。送風によりミストが流され、ミストノズルに多量の水滴がつく場合があります。
- カーテンの側では使用しないでください。吹き出し口が塞がれるなどの恐れがあります。
- 温度が高い時は吹き出し口の前方にミストが下降して結露することがあります。
- 週に2回以上は、柔らかい布などで水槽を掃除してください。超音波振動部が汚れると誤作動や故障の原因となります。
- 水槽の超音波振動板は直接指で触れないでください。故障の原因となります。
- 使用中は本体にむやみに触れたり、移動させたりしないでください。水がこぼれるなど故障の原因となります。

⚠ 注意 (設置場所について)

- 以下の場所では使用しないでください。故障や誤作動、周囲に損害を与える原因となります。
 - ・ミストが壁、家具、衣類、カーテン、書類などの紙類、また天井などに直接当たる場所
 - ・カーペットや布団の上、傾斜のある不安定な場所、不安定な台の上、高所
 - ・風呂場、出窓などの湿気が多い場所
 - ・直射日光が当たる場所、暖房器具や火気の近くの極端に高温になる場所、エアコンなど直接風が当たる場所
 - ・電化製品や精密機器の近く、スピーカーなどの近く、磁気の強い場所

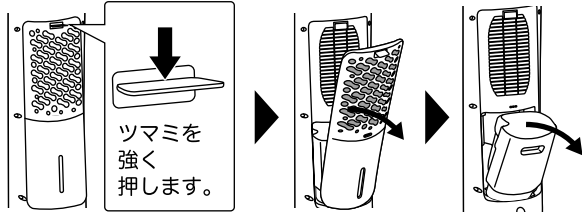
⚠ 注意 (水槽、水タンクについて)

- 必ず水道水を入れてください。一般に水道水は塩素殺菌処理されており雑菌が繁殖しにくいからです。
- 水タンクの水は毎日新しい水道水を入れ替えてください。また水槽内は常に掃除して清潔に保ってください。お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因となります。体質によっては過敏に反応し、健康を害する原因となります。
- アロマオイルは入れないでください。アロマオイルやエッセンシャルオイルを入れると故障の原因となります。
- 以下のような水はタンクに入れしないでください。
 - ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすいです。
 - ・40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤などを入れた水は製品の変形、故障の原因となりますので絶対に入れしないでください。

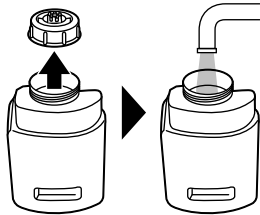
使用方法 (加湿機能)

準備 水タンクに水道水を入れる

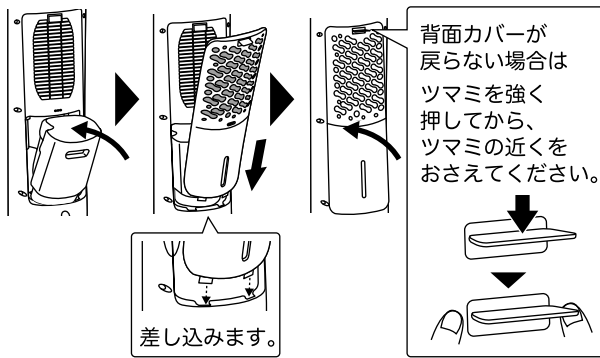
①本体背面の背面カバーを外し、水タンクを取り出します。



②水タンクを逆さにしてキャップを外し、水道水を入れ、キャップをしめます。



③水タンクを本体にセットし、背面カバーを戻します。

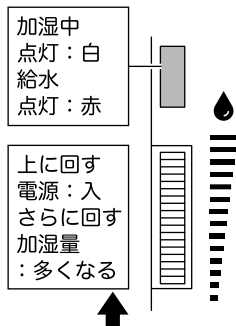


1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 加湿器の電源を入れる

加湿器操作部の加湿量調節ダイヤルを上に戻すと「カチッ」と音がして電源が入ります。

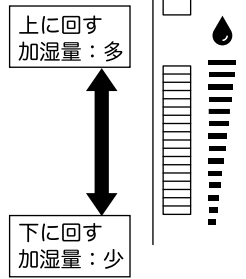
加湿器電源ランプが点灯します。



給水の場合は、ランプが赤く点灯します。
①ヒーターと加湿器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
②P14「準備 水タンクに水を入れる」に従って水タンクに水道水を入れ、運転を再開してください。

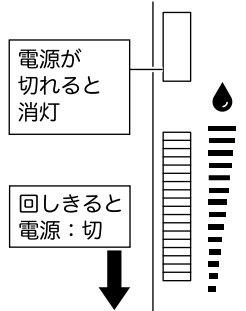
3 加湿量を調節する

加湿量調節ダイヤルを回して加湿量を調節してください。



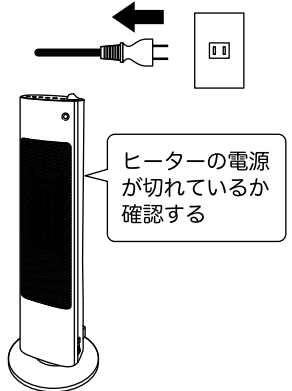
4 電源を切る

加湿量調節ダイヤルを回して電源を切ります。



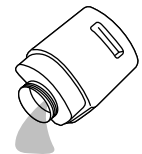
5 電源プラグをコンセントから抜く

ヒーターの電源が切れていることを確認してから抜いてください。

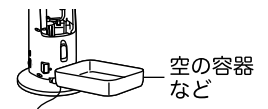


6 水タンク・水槽部の水を捨てる

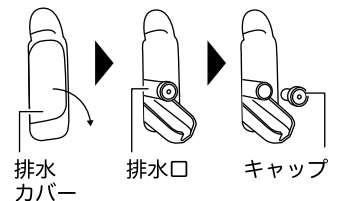
①背面カバーを外して水タンクを取り出し、水タンクの水を捨ててください。



②本体背面の排水カバーの下に空の容器を置きます。



③排水カバーをあけてキャップを外して排水します。



④排水が完了したらキャップと排水カバーを戻してください。

お手入れの方法

お手入れ時のご注意

- お手入れの前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどを使用しないでください。
- お手入れは本体が冷めてからおこなってください。

ヒーター部

前ガード **水洗いできません。**

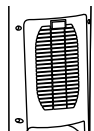
掃除機のブラシなどでゴミやほこりを吸い取ってください。

共通

本体表面 **水洗いできません。**

乾いた布で表面のゴミやほこりを取り除いてください。

吸気口 **水洗いできません。**

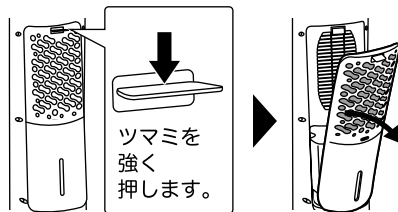


背面カバーを外すと吸気口があります。掃除機のブラシなどでゴミやほこりを吸い取ってください。

背面カバー、フィルター

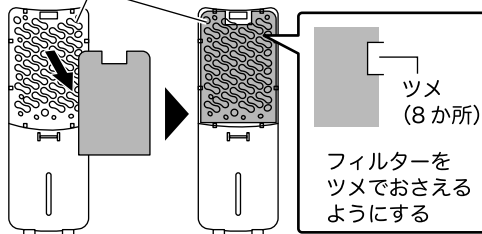
汚れが気になる場合は、水洗いできます。
※洗剤は使用しないでください。

①背面カバーを外します。



②内側のフィルターを取り外して、ゴミやほこりを取り除いてください。

※背面カバー内側



※汚れが気になる場合は水洗いできます。
(洗剤は使用しないでください。)

水洗いの後は完全に乾いてから背面カバーに戻してください。

※フィルター・吸気口が詰まると、十分に空気が吸えないため温度過昇防止装置がはたらくことがあります。

週に1回を目安にお手入れをしてください。

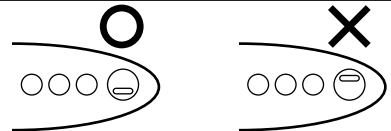
※お手入れ後は、必ずフィルターを取り付けて使用してください。

加湿部

ミストの吹出口 **水洗いできます。**

- ①ミストの吹出口を取り外します。
- ②食器用中性洗剤などで洗い、洗剤成分が残らないようによくすすぎます。
※細部の汚れは綿棒などで取り除いてください。

取り付け時の向きにご注意ください。



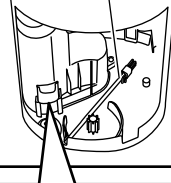
水タンク **水洗いできます。**



水タンクの水を捨てて、常に清潔を保ってください。長期間使用しない場合は、中をよく乾かしてください。

水槽部

付属のブラシ

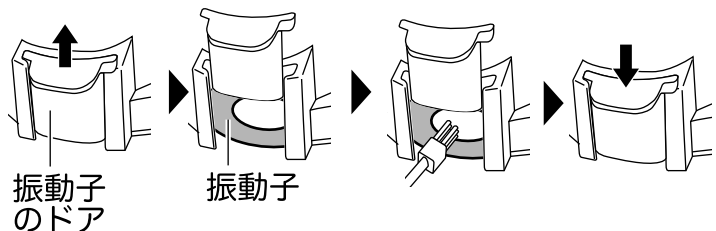


- ①背面カバーと水タンクを取り外し、水槽部の水を排水してください。(P14「水タンク・水槽部の水を捨てる」をご覧ください。)
- ②水槽部のゴミやほこりを取り除きます。
- ③付属のブラシを取り出し、細かい部分をお手入れしてください。

振動子

①振動子のドアを上スライドします。

②付属のブラシで振動子のゴミやほこりを取り除きます。



お手入れの方法

クエン酸を使用した掃除

使用する頻度や使用方法によっては、白い粉が付着する場合があります。これは水道水に含まれるカルシウム成分が付着し、固まったものです。この場合はクエン酸を用いて掃除することができます。まずクエン酸水をつくり、40℃以下のぬるま湯3リットルに、20グラムほどのクエン酸を入れてまぜ、クエン酸水をつくり、これで白い粉が付着しやすい場所や吸水タンクなどの落ちにくい汚れを落としていきます。クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。またトップカバーやタンクなどはつけ置き洗いができます。洗面台などのぬるま湯をはり、3リットルに20グラムの割合でクエン酸水をつくり、汚れを落としたい部分をつけ置き洗いします。クエン酸はすぎが不十分だと臭いや故障の原因ともなりますので、気になる場合は何度もすぎ洗いをしてください。

カビを防止するために

カビがはえてしまうと、内部にできたカビとその胞子は、加湿器を使うことによって部屋中に拡散されます。そしてその菌が肺に入り、肺炎になるなどの病気報告もあります。カビを防止するためにできる方法をいくつかご紹介します。

1、水道水を使用する。

水道水は一般的に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくくなっています。40℃以上の温水や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水はカビや雑菌が繁殖する原因となりやすいので、水道水の使用を推奨します。

2、タンクの水は毎日変える

長時間(24時間以上)使用しない場合は水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。タンクの内部は常に清潔な状態を保ってご使用ください。

記載内容に従ったお手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をおこなっていただけない場合はカビやレジオネラ菌などの発生により健康を害し、死亡例もありますので、必ず記載の手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をお守りいただきますようお願いいたします。

加湿器周辺にできる白い粉について

加湿の際に発生する霧が蒸発すると、加湿器周辺に白い粉状のものが残ることがあります。これは水道水に含まれているカルシウムなどミネラル分が固形化したもので有害ではありません。加湿器周辺で電気製品や精密機器を使用したり家具の近くで使用すると発生した白粉によって電気製品や精密機器の故障や家具などを傷める原因となります。白粉が発生した場合は、すぐに水に浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。

保管の仕方

- お手入れをして、よく乾燥させてから保管してください。汚れや水分が残ったまま長時間保管すると悪臭やカビが発生する原因となります。
- 本体水槽の水を排水して、陰干ししてよく乾燥させてください。また高温多湿の場所を避けて保管してください。
- 本体は保管する前に約一週間程度自然乾燥させてください。

故障かなと思ったら

ご使用中に異常が発生したら、まずは次の点をお調べください。
症状が改善されない場合は、当社カスタマーセンターまでご相談ください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがはずれている。 →電源プラグをコンセントにしっかりと接続してください。
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●エコモード時、周囲温度が22℃以上になっている。 →周囲の温度が下がれば運転は再開されます。もしくはエコモードを解除してください。 ●安定かつ水平は場所に設置されていますか？（転倒時自動オフスイッチが働いている） →安定した水平な床面に設置してください。 ●人の動きがない状態で人感センサー自動運転が働いている。 →人感センサーに動きを感知させるか、連続運転に切り替えてください。 ●内部温度が異常に上昇し、安全装置が働いている。 →連続運転で本体が過熱状態となり、安全装置が働いています。しばらく待って本体が冷めてから運転を再開してください。
運転を停止した	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマー設定をしている。 →オフタイマー設定をすると設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。設定をオフにするか設定を変更してください。
電源を切っても停止しない	<ul style="list-style-type: none"> ●温風運転直後はヒーター冷却のため約10秒間送風が続きます。 →故障ではありません。
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ●安定した水平な場所に置かれていない。 →安定かつ水平な床面に設置してください。 ●吸気口、吸気フィルターがほこりなどで汚れている。 →吸気口、吸気フィルターを掃除してください。フィルターカバーをしっかりと取り付けてください。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●開梱して初めて運転する場合は多少異臭がする場合があります。 →製品の塗装の臭いや煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用に伴い次第になくなります。 ●吸気フィルターが汚れている。 →吸気フィルターは定期的にお手入れしてください。 ●吸気口または温風吹き出し口が汚れている。 →吸気口または温風吹き出し口を掃除してください。 ●水タンクまたは水タンク内の水が汚れている。 →水タンクと水タンク内の水は定期的にお手入れしてください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●水タンクの水量が多すぎる。 →水タンク内の水量を適切な状態にしてください。 ●排水キャップが取り付けられていない場合で水の入った水タンクを取り付けた。 →排水キャップを取り付けてください。

以下の症状がでた場合、すぐに使用を中止し、当社カスタマーセンターまでご相談ください。

- 電源コードや電源プラグが異様に熱い。 ●製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源コードを動かすと通電しなかったりする。 ●その他の異常、故障がある。

転倒 OFF スイッチ機能について

本製品には、転倒時の火災事故防止のために、本体が傾くと電源が「切」になるスイッチが内蔵されています。傾きや凸凹のある場所へ設置すると、スイッチが傾いて電源が入らないことがあります。このような場合は、水平で安定した場所に本体を設置し直してください。

仕様

品番	lcht08
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	1200W
加湿量(約)	300ml/h(強運転時)
タンク容量(約)	1.6L
外形寸法(約)	幅 278mm× 奥行き 278mm× 高さ 848mm
製品質量(約)	4.0kg
コード長さ(約)	1.6m
生産国	中国
安全装置	温度ヒューズ、サーモスタット、転倒時自動オフスイッチ

MEMO

MEMO

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

保証書

品名	加湿機能付きセラミックヒーター	品番	lcht08	お買い上げ日	
保証期間	お買い上げ日より 1年間 （消耗品及び付属品は除く）				
販売店	（住所・店名）				

お名前		お電話番号	
ご住所			

無償交換規定


- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、お買い上げの販売店にレシート等の購買の証明となるものと本書を併せてご提示ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（業務使用、車両や船舶への搭載）で使用した場合の故障、損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示無き場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (リ) 転売品及び中古品（オークション購入等を含む）。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載の当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

セラミックヒーターはこまめに点検してください

このような症状はありませんか？ 製品の動作中に異常な音ができる 本体が異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
 その他の顕著な異常、故障、動作不良など

上記の異常が見受けられた場合は、故障や事故防止のため速やかに使用を中止し、当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

販売元：モダンデコ株式会社  0570-039-777

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101 FAX 082-236-1298 営業時間 10:00~18:00